

「パートナーシップ構築宣言」

当金庫は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- a. 地域における共存共栄モデルの浸透に向けて、取引先や顧客への周知・啓発を行うとともに、規模・系列・Tier・地域を超えた企業間の連携が促進されるよう支援を行います。
お客さまの課題を解決するための相談窓口として、「中小企業応援センター」をハロープラザ両国、ハロープラザ西葛西内に設置し、産学官金連携によるコンサルティング機能を発揮した経営支援に、営業店と一体となって取り組んでおります。また非対面取引の強化のため、経営課題にワンストップで対応可能となるクラウドサービスを導入し、全国規模のビジネスマッチングも実現できる体制を整備しております。
- b. 目利き力向上による「事業性評価」の取組みを推進し、経営改善、事業承継、M&A、BCP（事業継続計画）策定等の支援を行うとともに、地域におけるネットワークを活かしたマッチング機能を発揮して、経営人材確保支援や地域における連携促進の支援を進めます。
お客さまの適切な「事業性評価」に基づいて、経営改善、事業承継、販路拡大、人事・労務などの経営課題やそれらに伴う各種補助金・助成金申請などを積極的に支援することにより、サプライチェーン全体での付加価値向上のために貢献します。
- c. 事業性評価を通じて、価格競争を強いられるTier 2以下の企業を、独自性ある技術でマーケティングや開発設計の領域に進出できる企業へと育成支援します。
当金庫は、「経営革新等支援機関（認定支援機関）」として認定を受けています。お客さまの実態を把握し成長可能性などを適切に評価すると共に、専門知識を有するアドバイザーとの連携や経営相談会、技術相談会の開催、公的支援策の案内などにより、持続可能な経営の実現に向けて育成支援いたします。

2. その他

当金庫は、国をはじめとしたさまざまな公的機関や大学、中小企業診断士や税理士などの専門家と連携し、お客さまの課題解決に向けて専門性の高い支援に取り組んでおります。このような支援活動を通じて、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進め、新たなパートナーシップの構築を促進します。

当金庫は、「夢を夢で終わらせない信用金庫」をスローガンに掲げております。これからも、お客さまの夢の実現に向けて職員一丸となって取り組み、持続可能な地域をめざして貢献してまいります。

令和3年3月9日

東京東信用金庫

理事長 中田 清史